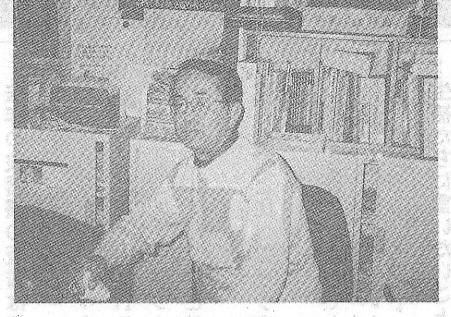


祝!! 卒業 2002年卒業生

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年間の南高での高校生活はどうだったでしょうか。私達2年生や1年生も、波瀾など様々な行事でお世話になりました。今回の卒業の記事では、3年生の学年主任である永井先生や図書室を管理してくださっている寺田さん、またALTのジョー先生にインタビューしてみました。3年生のみなさんへ送るメッセージや思い出など多くの質問に答えていただきました。3年間を振り返って読んでみてください。



永井先生

「先生にインタビューしてみました。3年生のみなさんへ送るメッセージや思い出など多くの質問に答えていただきました。3年間を振り返って読んでみてください。」

「先生にインタビューしてみました。3年生のみなさんへ送るメッセージや思い出など多くの質問に答えていただきました。3年間を振り返って読んでみてください。」

ロールケーキ

○基本生地

- 卵 3個
- 砂糖 90g
- 薄力粉(ふるう) 90g
- バター 20g
- パナエッセンス 少々
- 硫酸紙(オープン皿用)
- ホイップクリーム 1カップ
- 生クリーム 2
- 砂糖 少々
- パナエッセンス 少々
- 好みのフルーツ 適量

①オープン皿の準備
内側にサラダ油を薄くぬり、四隅に切り込みを入れて硫酸紙を敷きます。

②卵を泡立てる
ボールに卵をとき、砂糖を加え、湯せんにかけて泡立てます。人肌程度にあたまは少し、白っぽくなるまで泡立てます。(生地を泡立てると、たりと字が書けるくらいが目安です)そして、パナエッセンスを加えます。

③薄力粉を加える
②の生地をふるいながらさつくりと混ぜ合わせ、溶かしバターを加えます。

★バターは沈みやすいので、底からすくい上げるように手早く混ぜ込みます。

④焼く
①に③を流し入れ、平面を平らにし、オープン皿の底を軽くたたき、空気抜きをします。180℃で約17~20分に合せて予熱をします。予熱が終わればオープンに入れ、焼き上げます。

⑤仕上げ
固く仕上げたぬれがきを広げケーキを裏返してのせ、

料理 レシピ ロールケーキとマカロニグラタン

○マカロニグラタン

【材料】(4人分)

- マカロニ 100g
- サラダ油 少々
- 鶏もも肉(1cm角) 200g
- 玉ねぎ(薄切り) 100g
- マッシュルーム 40g
- 白ワイン 大さじ2
- バター 約15g
- 塩・こしょう 少々

①マカロニをゆでる
マカロニをゆでザルにあげ、水気を切りサラダ油をまぶしておきます。

②具の下ごしらえをする
耐熱容器に①を入れ、ラップをして約4分加熱しします。

③ホワイトソースを作る
バターと薄力粉を加熱しながらよく混ぜ、塩、こしょうで味をつけま

映画紹介

さあ今回もやってきました。映画紹介! 映画が見たいけど映画館に行く暇がないという人や、家でゆっくり映画を観たいという人、などという人のためにレンタルビデオの紹介をしようと思います。

今回は、私が見ても感動した映画を紹介しよう。

○無人島に漂着したチャック・ノーランド
これを読めば、あなたの心に響く作品に出会えること間違いナシ!

○キャスト・アウェイ
(ロバート・ゼメキス監督) トム・ハンクス主演のチャック・ノーランドは、速さを誇る宅配便「フェデックス」のシステムエンジニア。そんなチャックが飛行機事故に遭い無人島に流れることとなる。無人島で一人生きていかななくてはならぬチャック。孤独と闘いながら、彼は生きて帰ることができるのだろうか...

マラソン大会

2月8日、晴天の中校内マラソン大会が行われました。マラソンが得意で楽しみにしていた人も苦手でともいえない人も私にはみんなががんばっていたように感じました。結果が良かった人はもちろん、納得が良かった人も10キロロケ6キロというとても長い距離を完走したことは素晴らしいことです。自分を褒めてあげてください。また、寒い中応援に駆けつけてくれた方々、本当にありがとうございました。

男子		女子	
1位	29 HR 和久田英樹	1位	26 HR 宮崎 文香
2位	28 HR 白石 侑大	2位	26 HR 佐藤 菜緒
3位	26 HR 菊岡 寛基	3位	21 HR 森上由美子
4位	26 HR 水野 裕基	4位	23 HR 水野 由香
5位	11 HR 江間 崇人	5位	23 HR 土屋 麻衣
6位	26 HR 金原 大典	6位	24 HR 中野 結花
7位	28 HR 若澤 卓也	7位	24 HR 嶋田 弥生
8位	28 HR 河合 裕矢	8位	24 HR 井口亜希子
9位	29 HR 片山 剛	9位	24 HR 水谷恵理子
10位	29 HR 智紀 佳大	10位	23 HR 飯尾 美保
11位	28 HR 甲部 智紀	11位	26 HR 森 加奈子
12位	20 HR 正田 智洋	12位	25 HR 高橋 香澄
13位	25 HR 山田 典正	13位	27 HR 伊藤 鮎美
14位	18 HR 犬塚 秀昌	14位	22 HR 杉本 史佳
15位	21 HR 金原 大介	15位	18 HR 米田千恵美
16位	19 HR 澤根 良太		
17位	15 HR 中村 陽介		
18位	27 HR 中村 陽介		
19位	11 HR 井口 翔		
20位	27 HR 杉浦 晃基		
21位	13 HR 澤柳 史巨		
22位	27 HR 西山 史人		
23位	17 HR 松浦 裕樹		
24位	18 HR 松浦 裕樹		
25位	27 HR 曾布川和弘		
26位	22 HR 鈴木 智彦		
27位	10 HR 鈴木 智彦		
28位	29 HR 寺田 享介		
29位	27 HR 塩崎 雅俊		
30位	27 HR 久木 一徳		
31位	29 HR 原田 達矢		
32位	13 HR 大石 一徳		
33位	18 HR 村田 寿志		
34位	24 HR 大石 一徳		
35位	20 HR 石原 雄介		
36位	16 HR 横島 雄大		
37位	16 HR 横島 雄大		
38位	16 HR 住友 敏史		
39位	16 HR 住友 敏史		
40位	16 HR 山口 昇平		

論説 本を読むという事について

元々、本に限らず書物というものは情報を記録するために利用されてきたものであり、小説や評論などはあくまで二次的に発生したものにすぎない。そのように考えると本というものはその情報量、使い勝手において、コンピュータよりもはるかに劣る。ではもう一つの面、物語を生み出したり個人の意見を伝えたりする点ではどうだろうか。この点においては本は文字しか使えないという点で、コンピュータよりも優れている。例えば本とTVを比べてみるとどうだろうか。例えとして、動物の生活についてのある学術的研究結果があるとして、それを何冊かの本に絵や文を使いまとめたものと、ビデオによって動物や音が付け足され、よりいっそう動物の様子を説明するものがあつたらしたら、どちらが大家に好まれるであろうか。一部の人には本の方を選ぶだろうが、まず間違いなく多くの人はビデオの方がわかりやすいと思うだろう。人にとって、刺激の種類が多い方が興味を生み出したり個人の意見を伝えたりする点ではどうだろうか。字だけなら絵があつた方がいっただろうし、音や映像があればなおよいだろう。表現方法の量という点で、本は明らかに他より劣っているのだ。このつまり、本が読まれないのは時代の流れといえるだろう。とはいっても本が今の世に全く必要とされていないかといえれば、それは断言できない。よくいわれることだが、本は読者の想像力によって無限の可能性を秘めているのである。読者が苦手な人にとって昔の文字小説等は小難しくても読んでもいっただろうが、最近では「悪い表現だが」簡単に読めやすさも増えてきている。本を読むのが苦手な人は、例えば映画やドラマの原作本等から読み始めてはどうだろうか。難しくても字が多い本を読む方が、読みやすさや考えが深いという点で、本は読むべきである。本は読むべきである。本は読むべきである。

校内マラソン大会

おめでとうございます。御結婚おめでとうございます。

1月26日、書道を教えているらっしゃる内山先生が結婚されました。今回の校内マラソン大会では内山先生にお話を聞きました。

「結婚おめでとうございませう。ありがとうございます。今の気持ちはどうですか。ちょっと落ちた所かな。忙しい準備が解放されてほっとしています。結婚前と結婚後が変わったことはあります。自分の時間が少なくなりました。1日の8割くらいが自分の時間だったけど、今は成長していると感じています。成長していると感じています。成長していると感じています。」

「結婚おめでとうございませう。ありがとうございます。今の気持ちはどうですか。ちょっと落ちた所かな。忙しい準備が解放されてほっとしています。結婚前と結婚後が変わったことはあります。自分の時間が少なくなりました。1日の8割くらいが自分の時間だったけど、今は成長していると感じています。成長していると感じています。成長していると感じています。」

内山先生

「どんな家庭にしていきたいですか。自分中心の生活ではなく、共同生活に使う時間が増えたいです。」

「どんな家庭にしていきたいですか。自分中心の生活ではなく、共同生活に使う時間が増えたいです。」

走っている生徒達

「走っている生徒達」